

<主なご意見> ※全て市民意識調査に関するもの

1. 回答率向上のため、送付対象者以外もインターネット回答できるようにする等しても良いのでは？

➡ 作成会議（第1回）でも同様の提案意見あり。

集計について、無作為抽出の3,000人と分ける必要があるため、R4年度調査で試行されていた方法と同様に送付対象者用の回答フォームとは別に、一般公開用の回答フォームを作成。

2. 問6（施策の評価）について、市民の中にはそれぞれの項目について答えられない方もいらっしゃるのではないかと。

「わからない」といったような、率直なところを把握されても良いのでは？わからない場合にはマルをつけなくてもよいというような言葉があればと思う。

➡ 市民の中には計画の存在を知らない方がほとんど。計画内容を知らずに評価「する」or「できない」は答えかねると思われる方が多いのではと思われる。ただし、調査実施する側とすれば全て回答いただきたいため、あえて「分からないければ回答をとばしてください」と書く場合は殆どない。

R1年度の調査と同様、より主観的に感覚的に回答できるよう、評価の選択肢を「満足度」に変更。

3. 問6（施策の評価）について、施策名を見れば大体の内容が分かる人も居るのでは。

「概要・目指す姿」はプラスアルファの内容として、確認したい人だけ読む（目に入る）ものに出来ないものか？設問が多い箇所なので、次々と回答したい方も居ると思う。

➡ 選択肢欄（マルを付ける欄）と「概要・目指す姿」の位置を左右入替。

4. 回答者の性別について、男性・女性についてマルができない方はおそらく3つ目の「回答しない」に回答するかと思うが、その時点で、若干差別的なように受け取られるかとも感じる。

➡ 今後、同様のアンケート調査における検討課題ではあるものの、今回調査については以前の市民意識調査との比較を行うことも想定しているため、回答者の性別の項目は残したい。

他の調査等を参考に、「回答しない」→「その他/回答しない」に変更。

<過去の市民意識調査との比較>

	R6	R4	R1	H26
総合計画策定との関連	第5次総合計画 後期基本計画	—	第5次総合計画 基本構想&前期基本計画	第4次総合計画 後期基本計画
送付対象	18歳以上の市民3,000人 (Web任意回答も併せて実施)	18歳以上の市民1,000人 (Web任意回答も併せて実施)	18歳以上の市民3,000人	20歳以上の市民3,000人
実施時期	10-11月	10月	9月	9月
調査票頁数	12	11	11	11
設問数(施策評価(5段階)の設問を除く数)	20	28	55	53
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・第5次計画後期基本計画の策定に向けた調査。 ・前半(~P5)は前期基本計画の評価・振り返り、後半(P6~)は重点施策に係る直近に求められる取組について問うものとした。 	<ul style="list-style-type: none"> ・総合計画策定とは無関係(評価・振り返りのみ) ・後半(P6~)は、特別テーマ「広報・広聴」、「デジタル化」についての設問を設定。 	<ul style="list-style-type: none"> ・第5次計画基本構想&基本計画の策定に向けた調査。 ・前半(~P4)は新たな将来都市像&重点施策について。 ・後半(P5~)は第4次計画の振り返りに重点。 (成果指標に関する設問多) 	<ul style="list-style-type: none"> ・第4次計画後期基本計画の策定に向けた調査。 ・後半(P5~)は前期基本計画の振り返りに重点。 (成果指標に関する設問多)
設問の構成	<ul style="list-style-type: none"> ・P2-3 魚津市について ・P4-5 施策の評価(35 施策) ・P6-10 重点施策(人口減少対策)に係る具体的な取組について ・P11 デジタル化について(第5次計画第3章関連) 	<ul style="list-style-type: none"> ・P2 魚津市について ・P3-4 施策の評価(33 施策) ・P5 近年の特徴的な施策について ・P6-8 広報・広聴について ・P9-11 デジタル化について 	<ul style="list-style-type: none"> ・P1 魚津市について ・P2 将来都市像について ・P3-4 今後の重点施策 ・P5-6 施策の評価(36 施策) ・P7-11 共通目標、基本目標に関する「成果指標」について 	<ul style="list-style-type: none"> ・P1 行政サービス、食育について(総合計画と関連?) ・P2-4 魚津市について、市民参画について ・P5-9 共通&基本目標に関する「成果指標」について ・P10-11 施策の評価(38 施策)

<R6 市民意識調査票の作成経過>

- ・ 7月16日 調査票案（初校） → 広報広聴係に共有。意見聴取。

<主な意見>・施策の評価（5段階）の設問では、各施策の行はR4のように内容を意識したものではなく、第5次計画の振り返りの資料と考えるなら、総合計画上の施策名と一致させるべきではないか。
・ただ分野を万遍なく設定するのではなく、結果がどう反映されるか考えて、方向性を持った設問とすべきでは。
→後半部分の設問を、第5次計画の「重点施策」（＝総合戦略：人口減少対策）に沿った内容に絞る方針とした。

- ・ 7月17日 打合せ（ZOOM） → 意見等を伝達。調査票案の修正を依頼。

- ・ 7月23日 調査票案（第2校） → 再度、広報広聴係と共有。

- ・ 8月9日 **【庁内】** 広報広聴係と打合せ → 実施方法、設問など確認。（次回以降の市民意識調査にも影響がある為）

<主な意見>・任意回答できるWeb回答フォームを今回も準備するのか？ R4も集計では調査票の送付対象者（無作為抽出者）と任意回答者を結果として分けている。回答の総数は増えるかもしれないが、結果を混ぜることが出来ないのに、あえて行う意味は？ →他の自治体でも（可能であるはずだが）実績がないのは、そういう理由では。
・デジタルで期待する分野の設問で、市民の生活から縁遠いものや、市の施策と関連が薄い選択肢は減らすべき。また、デジタル化が進むことで「不安に感じること」を問う設問も必要では？
・回答する選択肢が似ている設問がある。質問の観点が異なるのかもしれないが、回答側としては、同じことを何度も聞かれているように感じるので、思い切ってどれかを削除して設問数を減らすべき。

- ・ 8月15日 打合せ（対面） → 庁内打合せにおける意見等を伝達。

- ・ 8月21日 調査票案（第3校） → 企画部長より「結婚・出産支援」に係る設問追加の意見有り。

- ・ 8月28日 **<第1回作成会議>** → 調査票案を提示

- ・ 8/29～9/4 **★作成会議委員**より意見徴収（LoGoチャット等）

- ・ 9月6日 調査票案（第4校） → **第1回作成会議**の意見を受け修正。会議録も同時に受領。

- ・ 9月10日 調査票案（第5校） → 会議録の内容を確認し、再修正依頼。

- ・ 9月20日 **<第1回審議会>** → 調査票案を提示

- ・ 9月24日 調査票案（第6校） → **第1回審議会**の意見を受け修正。

- ・ 9月26日 調査票案（最終校正） → 9/27校了。9/30宛名ラベルをジャパン総研へ送付（死亡・転出者抜取り後）。

- ・ 10月18日 調査票発送。（概ね10/21～10/25に配達完了）

魚津市民意識調査

～ともにつくる 未来につなぐ 人と自然が輝くまち 魚津～

調査へのご協力をお願い

日頃より市政の推進にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

市では、市の将来像を描き、その実現に向けたまちづくりの基礎となる「第5次魚津市総合計画」を令和3年4月からスタートさせ、様々な施策に取り組んでいます。

この度、令和7年度に第5次総合計画が中間年度を迎えることに伴い、これまでの取組を評価、検証し、新たな施策を検討していくために、市民3,000人の方を調査対象者として無作為抽出させていただき、広く皆様方のご意見、ご提言を伺い、今後5年間の魚津市のまちづくりに活かしてまいりたいと考えております。

ご多用のところ、お手数をおかけし、誠に恐縮ではございますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和6年10月

魚津市長

村椿晃

ご記入に当たって

- ・調査は無記名であり、個人が特定されることはありません。また、結果は統計的に処理しますので、回答した皆様にご迷惑をおかけすることはございません。
- ・この調査は令和6年9月1日現在、魚津市に住民登録のある18歳以上の市民の方から無作為に3,000人の方を選び、送付しています。
- ・回答は「性別・年齢・地区別」に集計・分析しますので、ご本人のお考えをご記入ください。（ご本人立会いのもと、代理の方が記入されても構いません）
- ・調査票記入にかかる所要時間（目安）は、約15分です。
- ・記入した調査票を同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、
令和6年11月14日（木）までにお近くの郵便ポストへ入れてください。

【調査に関するお問い合わせ先】魚津市役所 企画政策課
電話：23-1067 メール：planners@city.uozu.lg.jp

■この調査はWEBでも回答できます。

右にあるQRコードから専用のページにアクセスしてください。
WEBで回答した場合は、この調査票の返信は不要です。

※QRコードを読み取れない場合はこちらから
<https://shinsei.pref.toyama.lg.jp/YjDMf8tL>



あなた自身のことについて、お伺いします。(1つに○)

性別	1. 男性	2. 女性	3. その他/回答しない		
年齢	1. 10代	2. 20代	3. 30代	4. 40代	5. 50代
	6. 60代	7. 70代以上			
地区	1. 大町	2. 村木	3. 下中島	4. 上中島	5. 松倉
	6. 上野方	7. 本江	8. 片貝	9. 加積	10. 道下
	11. 経田	12. 天神	13. 西布施	14. 分からない	

魚津市での生活について、お伺いします。

問1 あなたは、魚津市に何年くらい住んでいらっしゃいますか。(1つに○)

1. 5年未満
 2. 5年以上10年未満
 3. 10年以上20年未満
 4. 20年以上
 5. 生まれた時から(途中に転出期間がある場合も含む。)
- ※転入した人は1~4、生まれてからずっと住んでいる人は5を選択ください。

問2 魚津市での住みごこちはいかがですか。(1つに○)

1. とても住みやすい
2. 比較的住みやすい
3. どちらとも言えない
4. 比較的住みにくい
5. 住みにくい

問3 あなたは、これからもずっと魚津市に住み続けたいと思いますか。(1つに○)

1. 住み続けたい ⇒問4へ
2. できれば住み続けたい ⇒問4へ
3. いずれは市外に引っ越したい ⇒問5へ
4. 特にこだわりは無い ⇒問6へ

問4

魚津市に住み続けたいというのは、どのような理由からですか。下記から理由を3つまで選んで右に番号を記入してください。

⇒回答後は問6へ

1. 生まれ育った場所
2. 愛着がある
3. 隣近所のつきあいが良い
4. 子育てしやすい
5. 老後を過ごしやすい
6. 住宅を持っている
7. 通勤・通学のため
8. 交通の便が良い
9. 日常の買い物が便利
10. 自然環境が良い
11. 他市町村に魅力を感じない
12. 親の近くに居たい
13. 管理すべき農地がある
14. 特に理由は無い
15. その他 ()

問5

市外へ引っ越したいというのは、どのような理由からですか。下記から理由を3つまで選んで右に番号を記入してください。

1. 生まれ育った場所ではない
2. 隣近所のつきあいが良くない
3. 若者や子どもの遊び場がない
4. 子育て環境が良くない
5. 愛着がない
6. 老後を過ごしにくい
7. 住宅を取得しにくい
8. 通勤・通学に不便
9. 交通の便が良くない
10. 日常の買い物が不便
11. 自然環境が良くない
12. 他市町村に魅力がある
13. しがらみから抜け出したい
14. 特に理由は無い
15. その他 ()



第5次魚津市総合計画の評価について、お伺いします。

問6	魚津市では、第5次総合計画において、将来都市像の実現を目指し「35の施策」を設定しています。それぞれの施策に対して、どの程度満足しているかお答えください。（それぞれ各行に○は1つだけ）
----	--

番号	施策	満足	ほぼ満足	どちらとも言えない	やや不満	不満	概要・目指す姿
例	市民参画・協働の推進	①	2	3	4	5	市民が市政に参画できる機会や活動に参加する機会が十分にある
1	市民参画・協働の推進	1	2	3	4	5	市民が市政に参画できる機会や活動に参加する機会が十分にある
2	情報の発信と共有	1	2	3	4	5	市に関する情報が広く伝えられ、市民の声が市政に反映されている
3	多様な交流と連携の推進	1	2	3	4	5	産官学連携の交流・体験イベントに、市外から多くの人々が訪れている
4	定住対策の充実	1	2	3	4	5	市内外の人々が、魚津市の魅力を感じ、住みたい、住み続けたいまちとなっている
5	災害等危機管理体制の充実	1	2	3	4	5	災害や火災のほか、新たな危機の発生時に迅速・的確な対応ができています
6	日常生活の安全確保	1	2	3	4	5	交通安全や防犯対策が充実し、安心した生活ができています
7	水と緑の保全と活用	1	2	3	4	5	豊かな自然を体験できる自然環境が保全され、活用されている
8	快適な生活環境の保全	1	2	3	4	5	公害のない安全で快適な生活環境が維持され、まちの美観が保たれている
9	地球温暖化防止対策・循環型社会の構築	1	2	3	4	5	二酸化炭素の削減などの地球温暖化対策や、ごみの減量化、リサイクルが進んでいる
10	持続可能な行財政経営の推進	1	2	3	4	5	将来に備えて基金（貯金）を十分に確保し、計画的に行財政運営を行っている
11	切れ目のない子育て支援の推進	1	2	3	4	5	妊娠・出産・子育て期のいずれの時期も、安心して、楽しみながら子育てができる
12	子育て環境の整備	1	2	3	4	5	保育サービスや子どもの活動の場が充実し、子どもたちが、笑顔で健やかに過ごせている
13	学校教育の充実	1	2	3	4	5	英語教育やプログラミングなど多様な教育と安全かつ安心して学べる環境が整っている
14	生涯学習の推進	1	2	3	4	5	歴史や自然、文化が次世代に継承し活用され、身近で気軽に学ぶ機会が充実している
15	芸術文化・スポーツの振興	1	2	3	4	5	多くの市民が芸術文化やスポーツ活動に参加し、うるおいと活力に満ちている
16	高齢者の生活支援の充実	1	2	3	4	5	高齢者が住み慣れた地域で、安心して暮らし続けることができる

番号	施策	満足	ほぼ満足	どちらとも 言えない	やや不満	不満	概要・目指す姿
17	障がい者・生活困窮者の自立支援の促進	1	2	3	4	5	障がいのある人や生活に困っている人の自立に対する支援や仕組みが整っている
18	地域で支えあう福祉社会の推進	1	2	3	4	5	市民が互いに支えあいながら、地域における様々な課題を解決している
19	社会保障制度の適切な運営	1	2	3	4	5	国民健康保険の医療保険制度や介護保険事業が適切に運営されている
20	健康づくりの推進	1	2	3	4	5	健康意識が高まり、市民一人ひとりが主体的に健康づくりに取り組んでいる
21	いきいきとしたライフスタイルの実現	1	2	3	4	5	年代を問わず、市民の誰もが生きがいをもって趣味やスポーツなどに親しんでいる
22	観光の振興	1	2	3	4	5	地域の魅力が広く国内外へ発信され、市の認知度が高まり、観光客が増加している
23	農業の振興	1	2	3	4	5	農地の維持や担い手育成、ブランド化などにより、農産物が安定的に供給されている
24	林業の振興	1	2	3	4	5	森林環境の整備や担い手育成によって、良質な市産材の供給があり、利用が拡大している
25	水産業の振興	1	2	3	4	5	魚介類のブランド化と担い手育成が進み、魅力ある漁業が展開されている
26	工業・商業の振興	1	2	3	4	5	企業が安定的に事業を継続できており、企業立地や新規創業が増加している
27	雇用・労働環境の充実	1	2	3	4	5	多様な働き方の選択肢が拡大し、誰もが快適に安心して働くことができる
28	うるおいと緑のあるまちの形成	1	2	3	4	5	効率的、効果的に土地が利用され、親しみの持てる公園や美しい景観が整備されている
29	中心市街地のにぎわいの創出	1	2	3	4	5	中心市街地に都市機能が集積し、生活サービスや行政サービスが効率的に提供できている
30	災害に強いまちの形成	1	2	3	4	5	浸水・山地崩壊の対策、インフラの耐震化等が進み、自然災害を未然に防ぐことができるまちになっている
31	快適な道路機能の強化	1	2	3	4	5	安全で円滑な交通機能、快適な道路整備がされている
32	住宅対策の推進	1	2	3	4	5	快適で良質な住まいづくりや住宅確保のための支援があり、市民が良好な住環境にある
33	水道水の安定的な供給	1	2	3	4	5	安全でおいしい水が安定的に供給されている
34	下水道の安定的な運営	1	2	3	4	5	下水道が適切に管理され、衛生的な生活環境が保たれている
35	総合交通体系の整備	1	2	3	4	5	誰もが利用しやすい公共交通が整っている

問7	<p>前述の1～35の市の施策の中で、 今後、特に魚津市が力を入れるべき 施策を5つまで選んでその数字を 記入してください。</p>	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>
----	--	--

魚津市のまちづくりについて、お伺いします。

第5次魚津市総合計画では、優先的に取り組むべき「人口減少対策」に関わる施策を「重点施策」と位置付け目標を掲げており、その達成に向けた取組を推進しています。以下の設問では、重点施策に関する取組についてお伺いします。

働く場の確保、しごとの創出について

問8	<p>あなたは、産業の振興や魅力あるしごと創りのためには、どのようなことに力を入れるべきだと考えますか。（○は2つまで）</p>
----	--

1. 農業・林業・漁業が活性化するための支援
2. 商業・工業が活性化するための支援
3. 新たな産業を興すための企業や研究機関などの誘致
4. 創業や起業がしやすい環境づくり
5. 若者や女性、高齢者など、誰もが働きやすい職場づくり
6. テレワーク、ワーケーション等の新しい働き方や暮らし方の変化に対応した雇用環境づくり
7. その他（）

問9	<p>近年、若者や女性の市外転出が増加している中で、働く場として選ばれるまちにするために、どのようなことが必要だと考えますか。（○は2つまで）</p>
----	---

1. 正規雇用の拡大や雇用におけるミスマッチの解消
2. 老舗や名店、伝統技術などの次世代への承継
3. ゲーム産業やIT産業など、新分野産業の育成
4. 大学や企業と連携したキャリア教育の推進など、若者の人材育成
5. 女性の社会進出、職域拡大などの女性の活躍促進
6. 市内の企業が効率性や生産性向上を行えるよう、ICT（情報通信技術）やデジタル技術の導入
7. その他（）

にぎわいのあるまちづくりについて

問10 あなたは、にぎわいの創出や新たな交流を生み出すためには、どのようなことに力を入れるべきだと考えますか。（〇は2つまで）

1. 駅周辺など、にぎわいを生む商店の活性化
2. 農商工の連携による新たな地域ブランドの開発
3. 歴史・文化・自然等を活かした観光振興
4. スポーツ大会や合宿等、スポーツ資源を活用した取組
5. テレワーク、ワーケーション等を活用した関係人口創出の取組
6. その他（)

定住促進の取り組みや人口減少抑制策について

問11 人口減少を克服し活力ある社会を目指して、魚津市が取り組むべきことは何だと思えますか。（〇は2つまで）

1. 産業を振興し、雇用を拡大させて、経済を活性化させる取組
2. 子育て支援の充実などにより、結婚・出産・子育ての希望をかなえる取組
3. 移住や定住、Uターンの推進など市内の人口を増加させる取組
4. 自然や特産品、文化財、体験型施設など、地域資源の活用や人や物の交流を拡大し、地域の活性化やにぎわいを創る取組
5. 農漁村の魅力づくりや福祉の充実など、人口減少社会でも安心して暮らせる地域を目指す取組
6. 地域振興活動の推進や公共交通の充実など、持続可能な地域を目指す取組
7. その他（)

結婚や出産について

問12 魚津市では婚活支援等に取り組んでいます。あなたは、民間の取組も含め、結婚に関して、どのような支援があれば効果的だと思いますか。（〇は2つまで）

1. 若者の就業への支援
2. 出会いの機会を提供するイベント等の結婚支援
3. 結婚に関する相談支援や情報提供の支援
4. 社会全体で結婚や子育てを応援する意識づくり
5. 乳幼児期から学童期の子育てに必要な経済的負担の軽減
6. 乳幼児期から学童期の子育てに必要な精神的、身体的負担の軽減
7. 仕事と家庭生活の両立支援
8. 結婚新生活に必要な費用の負担軽減
9. 必要ない
10. その他（)

問13

あなたは、子どもを望む人が安心して子どもを産むためには、どのようなことが必要だと考えますか。（○は2つまで）

1. 出産できる産婦人科や医療機関があること
2. 子育てしやすいまちであること
3. 仕事が続けられる環境があること
4. 生活のやすさがあること（住居の広さや交通の便等を含む）
5. 経済的な支援があること
6. 配偶者や家族の協力があること
7. その他（ ）

子育てしやすいまちづくりについて

問14

あなたは、子育て環境を充実させるためには、どのようなことに力を入れるべきだと考えますか。（○は2つまで）

1. 保育所・認定こども園における保育環境の向上
2. 病児・病後児保育、一時預かり、学童保育などの保育サービスの充実
3. 保護者同士の交流や仲間づくりのための機会の充実
4. 子どもの遊び場の整備
5. 子育てに関する相談や情報提供などの充実
6. 子育ての経済的負担に対する支援
7. その他（ ）

問15

あなたは、教育を充実させるためには、どのようなことに力を入れるべきだと考えますか。（○は2つまで）

1. 基礎的な知識や応用力を高める学力の向上
2. 社会のルールや命の大切さを学ぶ心の教育の推進
3. 家庭・地域・学校が連携した地域社会における教育力の向上
4. 不登校やいじめなどに対応した教育環境の充実
5. 学校内や通学路における子どもの安全対策の強化や安全教育の推進
6. 校区のイベントなどを通じた地域の人たちとの交流
7. 多様なニーズに対応した生涯学習の機会の充実
8. 文化・芸術活動や国際交流活動の推進
9. 個性や能力にあった教育環境の充実
10. ICT環境を活用した学習の機会の充実
11. その他（ ）

安全・安心に暮らせるまちづくりについて

問16

あなたは、福祉を充実させるためには、どのようなことに力を入れるべきだと考えますか。（○は2つまで）

1. 高齢者や障がい者(児)が入所(入居)できる施設の整備
2. 地域における居場所づくりの整備
3. 高齢者や障がい者(児)が利用しやすい在宅サービスの充実
4. だれもが生活しやすい、まちのバリアフリー化の推進
5. 地域で見守りや声掛けなどができるコミュニティづくり
6. 経済面での生活支援の充実
7. 元気な高齢者の働く場の確保や障がい者が自立できる就労支援策の充実
8. その他（)

問17

あなたは、防災に対する取組として、どのようなことに力を入れるべきだと考えますか。（○は2つまで）

1. 避難訓練や防災講座などの啓発活動の充実
2. 行政職員の災害対応能力の向上
3. 耐震診断や改修費用などの補助制度や公共施設の耐震化の充実
4. 防災資機材の備蓄・整備の充実
5. 災害時における情報提供や連絡体制の充実
6. その他（)



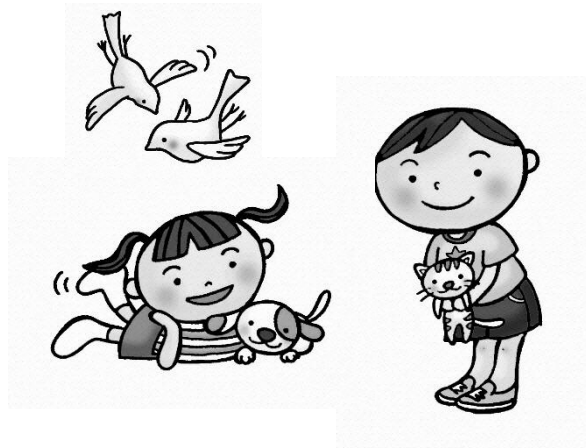
これからの魚津市のまちづくりについて

問18	うるおいある豊かな地域社会を築いていくためには、住民がまちづくりに積極的に参加していくことがますます重要になっています。今後、あなた自身が地域振興の取組に参加することについてどのようにお考えですか。（〇は2つまで）
-----	---

1. 地域振興の取組に住民参加は不可欠であり、機会があれば積極的に参加したい
2. 地域振興の取組に住民参加は必要であるが、関係団体などの選ばれた人が中心になって進めるのが望ましい
3. 地域振興の取組に住民参加は必要であるが、自分としては参加できない
4. 地域振興の取組に住民参加の必要はない
5. その他（）

問19	魚津市では13地区の地域振興会が中心となり、地域ごとの特色あるまちづくりを推進しています。令和6年4月1日には、全13地区の公民館が「コミュニティセンター」へ移行し、これまでの生涯学習事業（公民館事業）に加えて、より自由度の高い地域づくり活動や地域資源を活用した収益事業を行うことが可能となりました。今後、コミュニティセンターにどのような機能があればよいと考えますか。（〇は3つまで）
-----	--

1. 地域内外の交流活動
2. 趣味やクラブ活動など、生涯学習の活動
3. 地域づくりにかかわる地場産物の販売・提供
4. フリーマーケットや手作り小物等の物販
5. コミュニティカフェの開設
6. 事業者と連携した買物支援の場として提供
7. 子育てサロンの開催
8. 地域貢献に関する講演や有料講座の実施
9. 月謝を伴う習い事や活動
10. 地域主体による体操や運動などの実施
11. その他（）



「デジタル化」の取組について、お伺いします。

問20

人口減少、少子高齢化が進む中、市民や民間事業者の皆さんなどと一体となって、デジタル技術やICT（情報通信技術）などを活用したまちづくりの推進が求められます。「デジタル化」に関して、今後より必要だと感じる分野は何ですか。（〇は2つまで）

1. 医療・介護に関する分野（例：オンライン医療、介護ロボットの導入など）
2. 子育て・教育に関する分野（例：子どもの見守りサービス、オンライン学習など）
3. 環境保全・エネルギーに関する分野
（例：ペーパーレス社会の実現、温室効果ガスの排出量のデジタル管理など）
4. 防災・防犯に関する分野
（例：防災情報の即時配信、AIを活用した防犯カメラ設置など）
5. 交通インフラに関する分野
（例：公共交通の自動運転化、交通情報のリアルタイムな取得など）
6. 産業・観光に関する分野
（例：企業のデジタル化の推進、宿泊における顧客予約管理システムの導入など）
7. 地域コミュニティ・市民協働に関する分野
（例：自治会活動の電子化、地域活動の情報連携など）
8. 行政に関する分野（例：行政手続のオンライン化、広報のデジタル化など）
9. その他（）
10. 特にない

問21

今後、デジタル化が進むことで、どのようなことに不安を感じますか。
（〇は2つまで）

1. 個人情報の漏えいやプライバシーの侵害
2. 情報セキュリティの対策
3. インターネットなどを利用したサイバー犯罪が増加する
4. 情報通信機器等を利用できる人と利用できない人との間で発生する情報格差
5. 情報システムの事故や障害などにより、社会的な混乱が生じる
6. 情報が必要以上に多くなり、取捨選択が困難になる
7. 情報通信機器等の購入経費や通信費などの経済的負担が増加する
8. 人間関係が希薄になる
9. その他（）
10. 特に不安は感じない

その他、将来の魚津市についてご意見やご要望がございましたら、ご自由にご記入ください。

ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて 11月14日(木) までにご返信くださいますよう、よろしくお願いいたします(切手は不要です)。あなたの貴重なお考えを今後のまちづくりに活かしてまいります。ご協力ありがとうございました

